カリフォルニア州選挙区再編成の基礎

WeDrawTheLinesCA.org

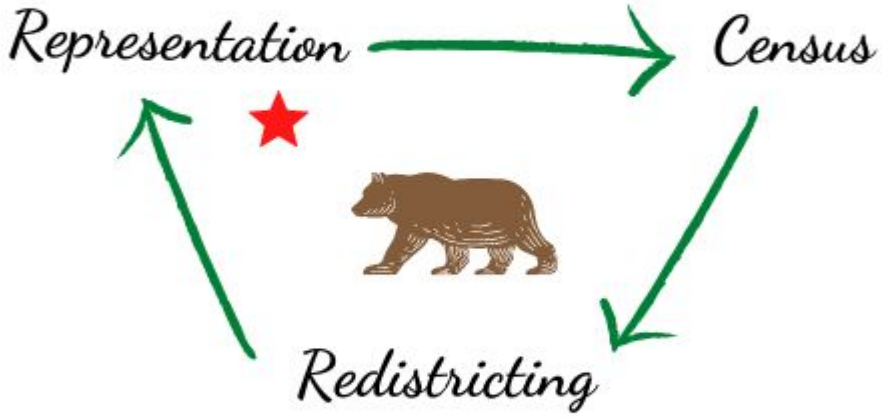
リマインダー：本日はパブリック・インプットは行いません

カリフォルニア州政府法典8253(a)(3) 条により--委員会のメンバーおよびスタッフは、公聴会以外の者と連絡を取り合ったり、選挙区の区割り改正に関する連絡を受け取ったりすることはできません。したがって、委員会はこれらの教育プレゼンテーション中にパブリック・インプットを取り入れることはありません。

パブリック・インプットを提供するには、委員会のウェブサイトへお問い合わせください：WeDrawTheLinesCA.org

選挙区再編成とは？

どのカリフォルニア州民が各選挙区を代表するかを決定する新しい境界を描くことです。



WE DRAW THE LINES CA

地区マップを作り直す理由

- コミュニティは変化します
- ひとが、産まれたり、亡くなったり、転居したりします
- コミュニティは拡大したり、縮小したりします
- かつて、ほぼ同数の人が住んでいたコミュニティでも差がでてくることになります。

あなたの声

- 選挙区再編成は何故重要か？
- 何故あなたが関与すべきか？
- このプロセスでのあなたの役割

選挙区再編成は、地域を政治的権力から排除するために使用されることがありました。今後の選挙区再編成プロセスに本格的に参加してモニタリングすることにより、より多くのコミュニティに自分達のニーズや関心を声にしてくれる候補者を選出する機会が増える可能性が生まれます。

Your Voice
Your Choice

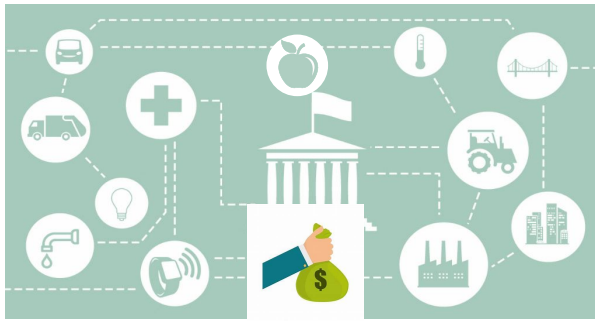
WE DRAW THE LINES CA

選挙区再編成が与える影響

人々への力

問題への支持

資金の優先順位

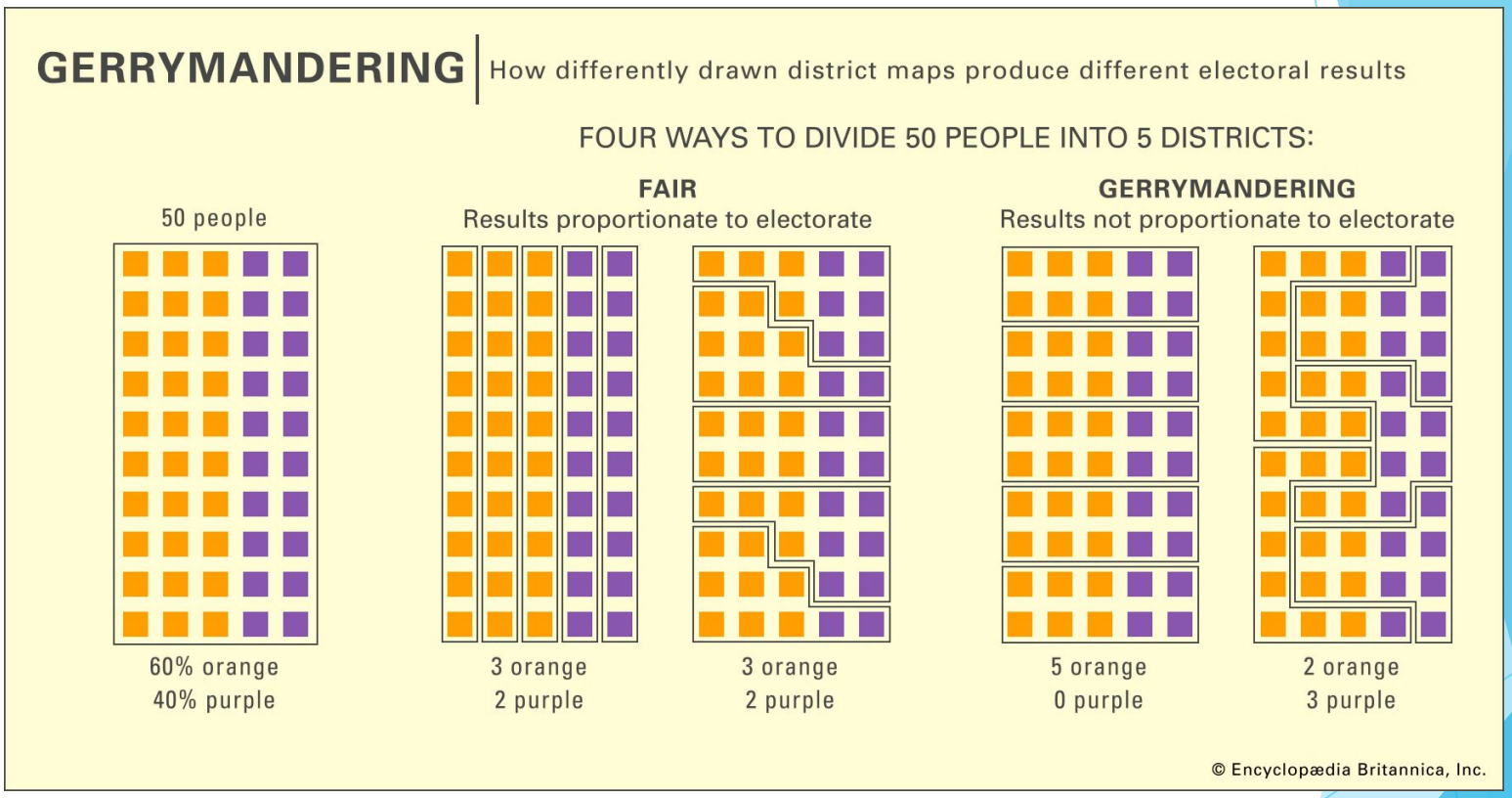


コミュニティの境界線

公正な代表制への道

- **国勢調査**—10年ごとに、米国の人口統計が取られ、そのデータを使用して、州や地域全体の人口の変化を記述する地図が作成されます。
- **議席配分改正**—州間の下院議席の連邦再配分は、人口の規模に比例して州が議席を確保するため、各国勢調査の後に行われます。
- **選挙区再編成**—どのカリフォルニア州民が各選挙区を代表するかを決定する新しい境界を描くこと
- **公正な代表制**—歴史的に、立法者は、有権者が代表者を選択できるようにするのではなく、代表者が有権者を選択できるようにする地図を描いてきました。この以前のシステムは、人々に代表者を選ぶ権限を与えるという公正な代表制の概念を弱体化させました。

独立した選挙区再編成が重要な理由とは



6つの順序通りの線画基準

委員会は、地区マップを作成する際に、次の加重基準にこの順序で従う必要があります:

1 Equal Population

Districts must be of equal population to comply with the US Constitution.

2 Voting Rights Act

Districts must comply with the Voting Rights Act to ensure that minorities have an equal opportunity to elect representatives of their choice.

3 Contiguity

Districts must be drawn so that all parts of the district are connected to each other.

4 Communities of Interest

Districts must minimize the division of cities, counties, neighborhoods, and communities of interest to the extent possible

5 Geographically Compact

Districts should be geographically compact such that nearby areas of population are not bypassed for more distant populations. This requirement refers to density, not shape.

6 Nesting Districts

Where practicable each Senate District should be comprised of two complete and adjacent Assembly Districts and Board of Equalization districts shall be composed of 10 complete and adjacent State Senate Districts.

また、選挙区再編成にあたっては、現職議員や政治家候補の居住地を考慮してはならず、現職議員、政治家候補、政党を有利にしたり差別したりする目的で編成してはなりません。

WE DRAW THE LINES CA

さまざまな選挙区再編成の取り組み

州—議会、州議会上院、州議会、査定平準委員会。

郡—58の郡、一部には独自のプロセスがあります。

市—482の市、一部には独自のプロセスがあります。

学区—1037の学区、一部には独自のプロセスがあります。

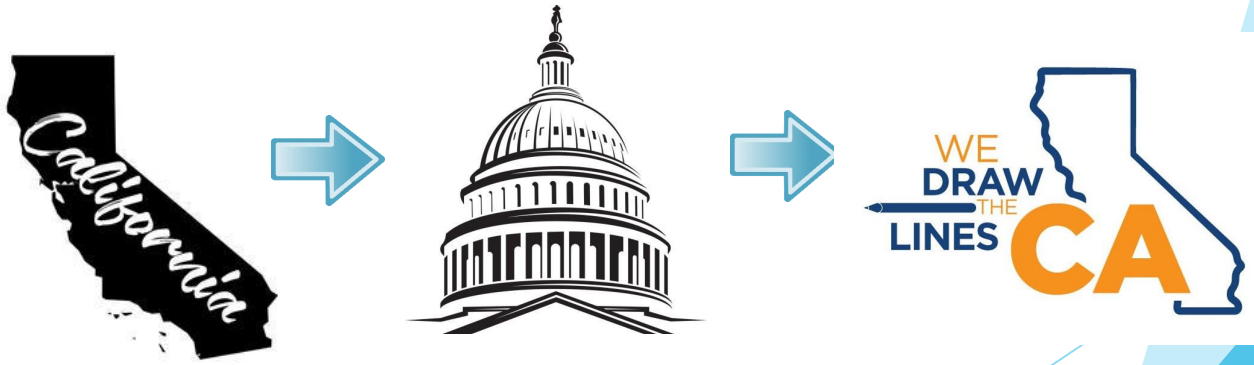
その他の選挙区再編成の取り組み—水域、コミュニティカレッジの地区など

歴史

- **2010年以前**—立法者が境界線を決めていたか、立法府がこの義務を適切に遂行できなかった場合は裁判所が境界線を決めていた
- **提案11（2008年）**—有権者が初めて可決/州議会上院、州議会、および査定平準委員会のために線を引く
- **提案20（2010年）**—下院議員選挙区の追加
- **2010年選挙区再編成委員会**
- **2020年選挙区再編成委員会**
- **第三者委員会を持つ他の州**—アリゾナ州、コロラド州、アイダホ州、ミシガン州、モンタナ州、ワシントン州は線を引くために第三者委員会を利用

委員の選考

- 委員申請（20,000名以上の応募者）
- 一変申請（2,000名）
- 面接/選考過程（120名の応募者）
- 議会に送られた応募者の集団（60名の応募者）
- 議会の除名（各党で12名の除名）
- くじ引きシステム：まず8名
- 最後に6名を選ぶ



メンバー紹介

2020年の委員：14人のメンバー

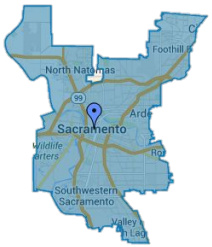
•**Isra Ahmad**、San Jose、支持政党なし	•**Sara Sadhwani**、La Cañada Flintridge、民主党
•**Linda Akutagawa**、Huntington Beach、支持政党なし	•**Patricia S. Sinay**、Encinitas、民主党
•**Jane Andersen**、Berkeley、共和党	•**Derric Taylor**、Los Angeles、共和党
•**Alicia Fernández**、Clarksburg、共和党	•**Pedro Toledo**、Petaluma、支持政党なし
•**Neal Fornaciari**、Tracy、共和党	•**Trena Turner**、Stockton、民主党
•**J. Ray Kennedy**、Morongo Valley、民主党	•**Angela Vázquez**、Los Angeles、民主党
•**Antonio Le Mons**、Studio City、民主党	•**Russell Yee**、Oakland、共和党

委員会の職務

- **地域への働き掛け/パブリック・インプット会議**
  - 一般の人々に積極的に参加してもらう
  - コミュニティの意見を集める
  - 公の証言を聞く

マップを描く--議会(52)、州議会上院(40)、州議会(80)、および税査定平準委員会(4)の設計図および最終マップ

例:サクラメント



議会

(700,000人)

州議会上院

(931,000人)

州議会

(466,000人)

税務署

(900万人)

アウトリーチゾーン

ゾーン	郡	委員会
A	Del Norte, Humboldt County, Mendocino, Lake, Napa, Sonoma, Trinity	Toledo委員 Taylor委員
B	Butte, Colusa, Glenn, Lassen, Modoc, Plumas, Shasta, Siskiyou, Tehama	Sinay委員 Yee委員
C	Alameda, Contra Costa, Marin, San Francisco, San Mateo, Santa Clara, Solano	Yee委員 Toledo委員
D	El Dorado, Nevada, Placer, Sacramento, Sierra, Sutter, Yolo, Yuba	Fernandez委員 LeMons委員
E	Monterey, San Benito, San Luis, Obispo, Santa Barbara, Santa Cruz, Ventura	Fornaciari委員 Kennedy委員
F	Fresno, Kern, Kings, Madera, Merced, San Joaquin, Stanislaus, Tulare	Turner委員 Vazquez委員
G	Alpine, Amador, Calaveras, Inyo, Mariposa, Mono, Tuolumne	Andersen委員 Akutagawa委員
H	Los Angeles	Taylor委員 Ahmad委員
I	Riverside, San Bernardino	Kennedy委員 LeMons委員
J	Orange	Akutagawa委員 Sadhwani委員
K	Imperial, San Diego	Sinay委員 Ahmad委員

WE DRAW THE LINES CA

利益共同体（COI）

- **利益共同体（Communities of Interest, COI）**--利益共同体は社会的および経済的に共通の利益を持つ、効果的かつ公正な代表参加を目的として単一の地区に含まれるべき人々、と定義されています。
- 例としては、文化、人々が同じような生活水準を共有している、同じ交通機関を利用している、同じような仕事の機会がある、同じメディアにアクセスできる地域などがあります。
- 人々は、複数の利益共同体に属することができます。
- 利益共同体は地区と同じではありませんが、地区の重要な構成要素です。

コミュニティの定義

- 利益共同体は地図を作成し、コミュニティについて知らせることで説明できます。
- **口頭証言**—個人的な話は影響力があるだけでなく、歴史的背景を提供します。
- **書面による証言**—書面による説明は、地域のストーリーを伝えるために使用できます。
- **地域の問題**—多くの場合、コミュニティは、選挙で選ばれた代表者がコミュニティの問題に適切に対処していないと感じているため、選挙区再編成に関与します。あなたの利益共同体が焦点を当てている問題はありますか？
- **境界マップ**—あなたの近所や地域の地図を作成します。

プロセスへの参加

❶

説明する
あなたの地域を

❷

描く
あなたのコミュニティをマップ上に

❸

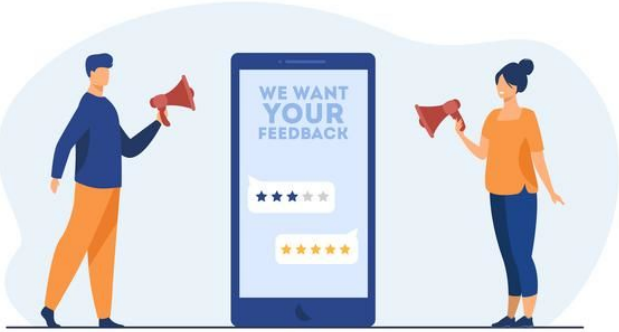
送る
あなたの証言を直接委員会へ

あなたのインプットの提供はこちらから:
DrawMyCACommunity.org

パブリック・インプットを行う方法

- **利益共同体（COI）マップングツール:** DrawMyCACommunity.org
  - 前払い郵送切手付きの書類もご用意可能です。
- **当社のウェブサイト:** www.WeDrawTheLinesCA.orgへアクセスし、(Draw My CA Community) をクリックします
- **Eメールで:** VotersFirstAct@crc.ca.gov
- **電話で:** (916) 323-0323
- **郵送で:** California Citizens Redistricting Commission,
  721 Capitol Mall, Suite 260
  Sacramento, CA 95814

オンラインCOIツールは、英語、スペイン語、簡体字中国語、繁体字中国語、ベトナム語、タガログ語、韓国語、アルメニア語、ペルシア語、アラビア語、ロシア語、日本語、パンジャブ語、クメール語で利用できます。これらの言語でチュートリアルをご利用いただけます。



言語アクセス

- 資料の翻訳：ファクトシート、チラシ、よくある質問、カリフォルニア州選挙区再編成の基礎に関するプレゼンテーション
  - 言語—英語、スペイン語、簡体字中国語、繁体字中国語、ベトナム語、タガログ語、韓国語、アルメニア語、ペルシア語、アラビア語、ロシア語、日本語、パンジャブ語、クメール語
- CRCビジネス会議でのパブリックコメントの解釈は、5日前の通知後、提供される場合があります。
- 書面によるパブリックインプットは、任意の形式で CRCに送信することが可能です。その後、英語に翻訳されます。
- 委員会は、COIツールからの英語以外の言語入力を英語に翻訳します。
- 会議中に通訳が必要な場合は、会議の 5営業日前に委員会に通知し、通訳サービスを依頼してください。委員会は、要求された言語で通訳との契約を試みます。

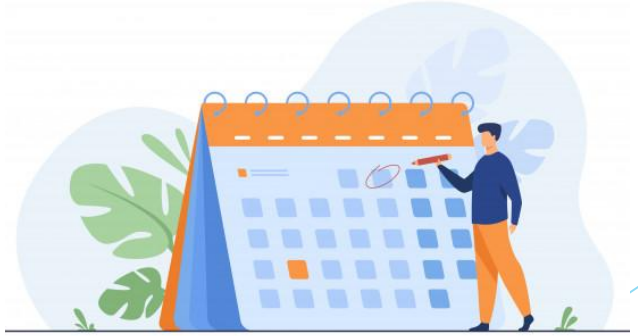
CA最高裁判所の判決

CAの議会対Alex Padilla、S262530 2020年7月17日

カリフォルニア州最高裁判所は2020年7月17日、国勢調査結果の発表が遅れているため、委員会は2021年12月15日までに州務長官に選挙区地図を提出すべきとの判決を下しました。2021年7月31日以降に国勢調査の結果を受け取った場合、委員会の期限はそれに応じて調整されます。

タイムライン

- **2021年2月～5月**：教育プレゼンテーション（カリフォルニア州選挙区再編成の基礎）
- **2021年6月～8月**：パブリック・インプット会議（COI）
- **2021年8月15～30日**：国勢調査データが州に届く予定
- **2021年9月30日～10月31日**：国勢調査データが委員会に届く予定
- **2021年10月～12月**：パブリック・インプット会議/線画セッション（地区前の地図）
- **2021年11月～12月**：地区マップの設計図リリース
- **2021年12月～2022年1月**：パブリック・インプット会議/線画セッション
- **2021年12月～2022年2月**：地区マップの公開
- **2021年12月～2022年2月**：国務長官のもとに最終地区マップが届く



リマインダー：本日はパブリック・インプットは行いません

カリフォルニア州政府法典8253(a)(3) 条により--委員会のメンバーおよびスタッフは、公聴会以外の者と連絡を取り合ったり、選挙区の区割り改正に関する連絡を受けたりすることはできません。したがって、委員会はこれらの教育プレゼンテーション中にパブリック・インプットを取り入れることはありません。

パブリック・インプットを提供するには、委員会のウェブサイトへお問い合わせください：WeDrawTheLinesCA.org

お問い合わせ

説明会を要請するには、委員会に連絡してください。

California Citizens Redistricting Commission
721 Capitol Mall, Suite 260
Sacramento, CA 95814
(916) 323-0323
Marcy.Kaplan@crc.ca.gov

委員会についての詳細な情報は、以下のリンクへアクセスしてください：**WeDrawTheLinesCA.org**

ソーシャルメディアのハンドル名： @WeDrawTheLinesCA